

# プロジェクトマネジメント講座

## 4.4 統合マネジメント プロジェクト作業の監視・コントロール

### プロジェクト作業の監視・コントロールの働きとは・・・

プロジェクト作業の監視・コントロールプロセスの主な働きは以下の2つ。

- 計画値と実績値との比較から変更要求(change request)を提出する
- 報告書（作業パフォーマンス報告書）を作成する

### 4.4.1 プロジェクト作業の監視コントロール【インプット】

- プロジェクトマネジメント計画書…プロジェクトをコントロールするために、ベースラインと補助計画書が含まれる。
- コスト予測（Cost Forecasts）
- スケジュール予測（Schedule Forecasts）
- 作業パフォーマンス情報…作業パフォーマンス情報は“実績値を情報化したもの”。つまりPJ全体の実績値のこと。『知識エリア横断的な関係性を基に統合し、様々はコントロールプロセスの分析から集めたデータ』

### 4.4.2 プロジェクト作業の監視コントロール【ツールと技法】

- 分析技法…“分析技法（Analytical technique）”には以下のようなものが該当する。

分析名	内容
回帰分析(Regression analysis)	2つの変数の相関関係をグラフ上に示し、独立変数の変化によって目的変数がどの程度変化するかを定量的に分析する方法
根本原因分析(Root cause analysis)	根本的な原因を探る分析方法
故障モード影響解析(FMEA) (Failure mode and effect analysis)	設計段階でシステムを構成するサブシステムを一覧化して、故障が発生した場合、上位システムが受ける影響をランク付けする。
故障の木解析(FTA) (Fault tree analysis)	望ましくない事象をツリーの上位に位置づけ、考えられる要因や事象をツリー構造で表していく方法
傾向分析(Trend analysis)	過去の傾向から将来を予測する分析方法
EVM分析(Earned value management)	コスト換算上で作業進捗を測る分析方法
差異分析(Variance analysis)	計画値と実績値のズレからその差異の原因を調べる分析方法

- 会議(meetings) …レビュー会議などメンバーやステークホルダーを集めて、ミーティングを実施する。

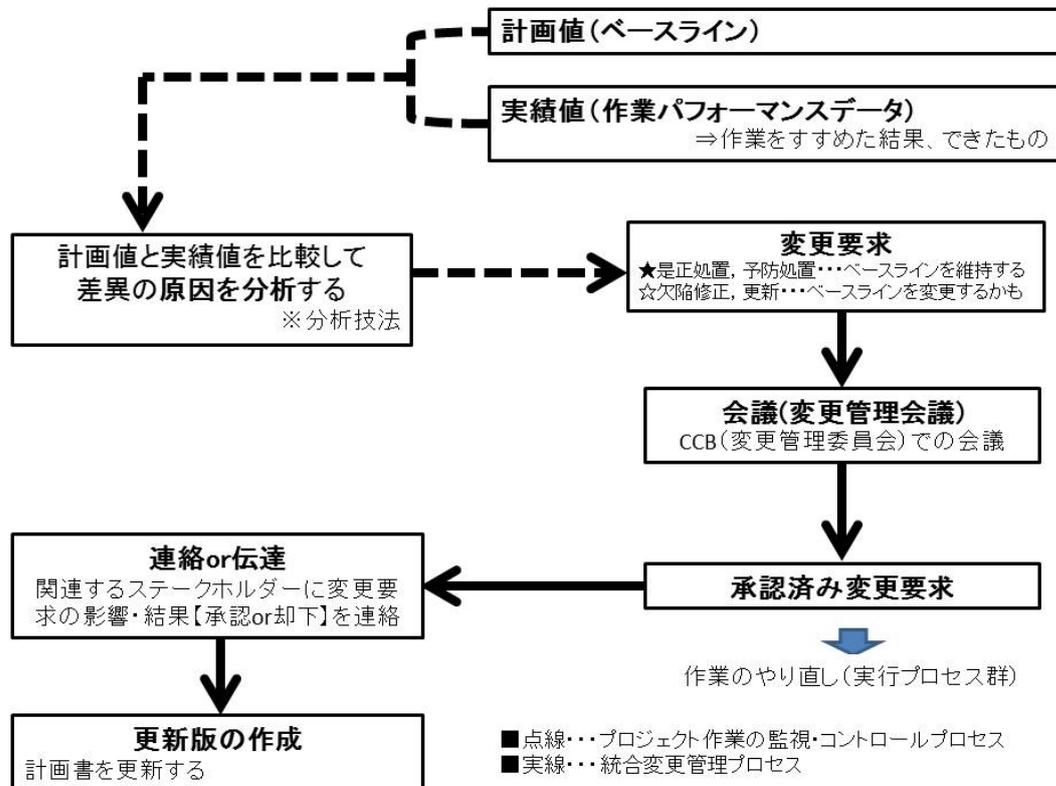
### 4.4.3 プロジェクト作業の監視コントロール【アウトプット】

- 変更要求…計画値と実績値の差異から、是正処置(Corrective action)、予防処置(Preventive action)、欠陥修正(Defect repair)が提出される。
- 作業パフォーマンス報告書  
作業パフォーマンス報告書は端的には“報告書”『作業パフォーマンス情報を物質的に電子的に表したもの』

## 4.5 統合マネジメント 統合変更管理

### 統合変更管理の働きとは・・・

提出された変更要求をレビューして、承認するという働きをもつ。ここでは、変更要求が提出され、計画書更新版をできるまでの流れ（変更プロセス）を抑えておく必要がある。詳細は以下のとおり。



## 4.6 統合マネジメント プロジェクトやフェーズの終結

### プロジェクト終結（プロジェクトの終わり方）

PMBOK® Guideには掲載されていないが、プロジェクトもしくはフェーズの終わり方は、以下の4つ。

#### ① 消滅 (Extinction)

最も良いプロジェクトの終わり方。成果物の受け入れが終了し、プロジェクトが完結する終わり方。

#### ② 付加 (Addition)

プロジェクトが定常業務に移行する終わり方。つまりプロジェクトであったものが、定常業務に変わってしまうことを示している。プロジェクトの定義は、有期的で、独自性があるという点。定常業務になった時点でプロジェクトではない。

#### ③ 欠乏 (Starvation)

プロジェクトに必要な資源が削除、もしくは供給されなくなり、プロジェクトが終了する終わり方。

#### ④ 統合 (Integration)

プロジェクトで使用している資源を、他の分野、もしくは他のプロジェクトに分配することによって、プロジェクトが終了する終わり方。